平成28年度第2四半期 資金管理料金特別会計 収支計算書(案)の説明書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

平成28年12月7日 資金管理センター

資料3-5

(単位: 百万円)

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値と一致しない。金額がないものは '-'、金額はあるが単位未満のものは '0' で表示している。なお、金額がマイナスの場合は '△' で表示している。◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

事業活動収入計

1,505

3,334

1,546 🛆 41 97%

	<u> </u>	平成28	8年度2Q		7	F成27年度		中律の光性につ	前年度しの比較		
科 目	実績(a)	年度予算(b) 進捗率 (a)/(b)		実績(c)		t 対前年度 比率 (a)/(c)	実績の進捗状況 (進捗率と想定進捗率との比較)	前年度との比較 (当年度2Q実績と前年度2Q実績との比較)		
事業活動収支の部											
 事業活動収入 特定資産運用収入 情報システム刷新準備資金利息収入 	1	3	3 47%	5 50%	1	() 107%	○ 平成25年度及び平成26年度積立分の情報システム刷新準備資金の国債運用及び平成27年度積立分の預金運用による利息収入(147万円)。預金の金利が想定を下回った(0.0525%→0.001%)こと等により、進捗率は想定進捗率を下回った。	○ 当年度2Q実績は債券購入時に伴う経過利息の支払いが発生しなかったため、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して増加した。		
								2Q実績(a) 2Q想定(b)			
								積立年度 運用対象資産 運用額 運用額 運用利息 利回り 進捗率 運用利息 想定 想定 推步率	電用対象資産 運用対象資産 運用利息 利回り 運用利息 利回り 第一項 (ロール) では、 利回り では、 利用		
								平成25年度 第117回利付国債(5年) 5年 1,062 百万円 107 万円 0.2% 50% 107 万円 0.2% 50%	平成25年度 第117回利付国債(5年) 5年 107 万円 0.2% 104 万円 0.2%		
								平成26年度 第117回利付国債(5年) 4年 403 百万円 40 万円 0.2% 50% 40 万円 0.2% 50%	平成26年度 第117回利付国債(5年) 4年 40 万円 0.2% 34 万円 0.2%		
								平成27年度 普通預金 - 355 百万円 0 万円 - 1% 9 万円 - 50% 合計 1,820 百万円 147 万円 47% 156 万円 50%	平成27年度 普通預金 - 0 万円 - - 万円 - 合計 147 万円 138 万円		
② 事業収入											
資金管理料金収入	892	1,973	45%	48%	906	Δ 14	98%	〇 預託台数が想定を下回ったため、進捗率は想定進捗率を下回った。(資料3-2参照)	○ 預託台数が前年度実績に比して減少したため、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して減少した。		
								<預託台数>	<預託台数>		
								2Q実績(a) 2Q想定(b) 差異(a)-(b) 預託別(単価/台) 公数 公数 公数 公数 公数 公数 公数	平成28年度2Q実績(a) 平成27年度2Q実績(c) 差異(a)-(c) 預託別(単価/台)		
								台数 金額 進捗率 台数 金額 進捗率 台数 金額	台数 金額 台数 金額		
								新車購入時(380円) 231 万台 877 百万円 45% 244 万台 927 百万円 48% △ 13 万台 △ 50 百万円 引取時(後付預託を含む)(480円) 3 万台 15 百万円 56% 3 万台 14 百万円 50% 0 万台 2 百万円	新車購入時(380円) 231 万台 877 百万円 233 万台 887 百万円 △3 万台 △10 百万円 引取時(後付預託を含む)(480円) 3 万台 15 百万円 4 万台 19 百万円 △1 万台 △4 百万円		
								合計 234 万台 892 百万円 45% 247 万台 941 百万円 48% Δ 13 万台 Δ 48 百万円	合計 234 万台 892 百万円 237 万台 906 百万円 △ 3 万台 △ 14 百万円		
								※引取時預託には番号不明被災自動車対応分を除く	※引取時預託には番号不明被災自動車対応分を除く		
輸出取戻し手数料収入	231	516	45%	50%	254	Δ 22	91%	〇 輸出返還台数が想定を下回ったため、進捗率は想定進捗率を下回った。(資料3-2参照)	〇 輸出返還台数が前年度実績に比して減少したため、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して減少した。		
								<申請区分別輸出返還台数>	<申請区分別輸出返還台数>		
								C 中間区が加制山巡退日数グ 2Q実績(a) 2Q想定(b) 差異(a)-(b)	マー		
								申請区分	申請区分 台数 金額 台数 金額		
								PC申請 67.1 万台 228.1 百万円 45% 74.3 万台 252.5 百万円 50% △ 7 万台 △ 24 百万円	PC申請 67.1 万台 228.1 百万円 73.6 万台 250 百万円 △ 6.5 万台 △ 22 百万円		
								一般申請 0.4 万台 3.2 百万円 29% 0.8 万台 5.6 百万円 50% △ 0 万台 △ 2 百万円 合計 67.5 万台 231.4 百万円 45% 75.0 万台 258 百万円 50% △ 7 万台 △ 27 百万円	一般申請 0.4 万台 3.2 百万円 0.4 万台 2 百万円 0.0 万台 1 百万円 合計 67.5 万台 231.4 百万円 74.0 万台 254 百万円 △ 6 万台 △ 22 百万円		
事業収入計	1,124	2,489	45%	48%	1,160	△ 36	97%				
③ 負担金収入 自動車製造業者及び日本自動車 輸入組合からの負担金収入	380	841	45%	46%	384	Δ3	99%	○ 当該収入は、下記の費用の発生に応じて、自動車製造業者及び日本自動車輸入組合がその半額又は全額を負担するもの。 進捗率は概ね想定進捗率通りであった。	〇 当年度2Q実績は概ね前年度2Q並みの実績であった。		
								<負担金収入で賄う費用>	<負担金収入で賄う費用>		
								2Q実績(a) 2Q想定(b) 差異(a)-(b) 費用区分 科目 Apg (B)	平成28年度2Q実績(a) 平成27年度2Q実績(c) 差異(a)-(c)		
								立	立領 立領 立領		
								システム関連費支出 システム関連費支出 <半額負担> サポート業務運営委託費支出 事業費 理解普及活動費支出 固定資産取得支出	システム関連費支出 <半額負担> サポート業務運営委託費支出 事業費 理解普及活動費支出 固定資産取得支出 245 百万円		
								<全額負担> システム関連費支出 135 百万円 42% 149 百万円 47% △ 14 百万円 人件費・一般管理費 管理費支出 135 百万円 42% 149 百万円 47% △ 14 百万円	<全額負担> 人件費・一般管理費 人件費・一般管理費 その他の事業費支出 135 百万円 管理費支出 135 百万円		
								合計 380 百万円 45% 388 百万円 46% △ 9 百万円	18 ¹		
④ 雑収入 受取利息収入	0	1	1%	50%	-	(-	○ 余裕資金の普通預金・定期預金運用による利息収入(6千円)。 預金の金利が想定を下回った(0.0525%⇒0.001%)こと等により、進捗率は想定進捗率を下回った。	○ 前年度における第2四半期での利息収入の発生はなかった。		
								運用対象資産 運用期間 運用額 2Q実績(a) 2Q想定(b) 運用利息 利回り 進捗率 運用利息 想定 利回り	運用対象資産 運用期間 平成28年度2Q実績(a) 平成27年度2Q実績(c) 運用利息 利回り 運用利息 利回り		
								普通預金 - 2,000 百万円 1 万円 - 1% 66 万円 - 50% 定期預金 1年 500 百万円 - 万円 - 1% 66 万円 - 50%	第277回利付国債(10年)		
還付消費税収入	-	-			1	Δ1	-	<u> </u>	Facility Facility		
雑収入計	0	1	-		1	Δ1	-				
				-			-				

1

◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算	単に対する進捗等	≝である。 平成28	年度2Q		平	成27年度2	Q		(単位: 百万円)
科 目	実 績(a)	年度予算(b)	進捗率 (a)/(b)	想定 進捗率	実績(c)	対前年度 差異	対前年度 比率	実績の進捗状況 (進捗率と想定進捗率との比較)	前年度との比較 (当年度2Q実績と前年度2Q実績との比較)
	大师 (u)	T/X 1 34(0)	(a)/(b)	進捗率	大惊(0)	(a)-(c)	(a)/(c)		
 事業活動支出 事業費支出 									
新車購入時預託関連費支出	419	936	45%	47%	432	Δ 13	97%	○「新車購入時預託台数が想定を下回ったため、進捗率は想定進捗率を下回った。	○ 新車購入時預託台数が前年度実績に比して減少したため、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して減少した。
引取時預託関連費支出	17	45	38%	44%	19	Δ2	88%		
輸出取戻し事業費支出	211	477	44%	50%	252	△ 42	83%	○ 返還申請対応件数が想定を下回った(77.3万台⇒69.8万台)こと等により、進捗率は想定進捗率を下回った。	○ 輸出返還事務センターとの契約内容の変更(固定料金を廃し、料金の全てを変動料金に変更)等により、当年度 2Q実績は前年度2Q実績に比して減少した。
システム関連費支出	267	544	49%	50%	277	Δ 10	96%	〇 進捗率は概ね想定進捗率通りであった。	〇 システム部の業務効率化による人件費の低減等により、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して減少した。
サポート業務運営委託費支出	238	520	46%	46%	230	7	103%	○ 進捗率は想定進捗率通りであった。<サポート業務運営委託費支出の内訳>	○ 当年度2Q実績はコンタクトセンター入替えに伴う移行費用が発生したため、前年度2Q実績に比して増加した。 <サポート業務運営委託費支出の内訳>
理解普及活動費支出	12	32	36%	35%	7	5	178%	イリー・ 日本の	科目 平成28年度2Q実績(a) 平成27年度2Q実績(c) 差異(a)-(c) データセンター運営費支出 194 百万円 198 百万円 △ 4 百万円 コンタクトセンター運営費支出 44 百万円 32 百万円 11 百万円 定常支出項目 28 百万円 32 百万円 △ 4 百万円 非定常支出項目(CC移行) 15 百万円 - 百万円 15 百万円 合計 238 百万円 230 百万円 7 百万円
								項目 2Q実績(a) 2Q規定(b) 差異(3)-(b) 年度予算 時期 高速道路PA·SAでの活動(※1) - 百万円 0% - 百万円 0% - 百万円 1.0 百万円 11月 - 百万円 0% - 百万円 1.0 百万円 11月 9月~ 短編映像の修正 0.3 百万円 15% 56% 56% 56% 72分イCM - 百万円 0% - 百万円 4.3 百万円 9月 11~12月 11~12	
資金運用管理費支出	2	3	52%	50%	1	0	104%	次2 日到半我目別 教卒へ切 加口拘取	
その他の事業費支出	140	305	46%	50%	149	Δ8	94%	○ その他事業費支出のうち登録情報等取得費用について、契約単価の高い軽自動車の台数が想定を下回ったため、進 捗率は想定進捗率を下回った。	○ 理事退任に伴う退職給付支出の発生がなかったこと等により、当第2Q実績は前年度第2Q実績に比して減少した。
事業費支出計	1,305	2,861	46%	48%	1,368	Δ 63	95%		
② 管理費支出									
管理費支出計	57	140	41%	40%	50	7	114%		
事業活動支出計	1,363	3,001	45%	47%	1,418	△ 56	96%		
事業活動収支差額	143	333		-	128	15	-		

(単位·百万円)

◎想定進捗率について:年度当初に想定した当期の年度予算	こ対する進捗率	座である。 平成28⁴	主座20		1 7/	成27年度2	20		(単位: 百万円)
科目	実績(a)	午成203 年度予算(b)		想定 進捗率				実績の進捗状況 (進捗率と想定進捗率との比較)	前年度との比較 (当年度2Q実績と前年度2Q実績との比較)
						(=) (=)	(-7, (-7		
Ⅱ 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
① 特定資産取崩収入 退職給付引当資産取崩収入	-	-	-	-	9	△ 9	-		
投資活動収入計	_	-	-	-	9	Δ9	-		
2. 投資活動支出									
① 特定資産取得支出 退職給付引当資産取得支出	-	-	-	-	4	Δ4	-		
情報システム刷新準備資金積立支出	1	450	0%	0%	1	0	107%	○ 平成25年度及び平成26年度積立分の情報システム刷新準備資金の国債運用による利息(147万円)を、本財団特定費用準備資金等取扱規程に基づき積立(特定資産運用収入を参照)。進捗率は概ね想定進捗率通りであった。なお、積立計画に基づく当年度分の積立は、第4四半期に実施予定。	○ 情報システム刷新準備資金の国債運用による利息が前年度実績に比して増加(137万円→147万円)したことにより、当年度2Q実績は前年度2Q実績に比して増加した。
特定資産取得支出計	1	450	0%	0%	5	Δ4	28%		
② 固定資産取得支出									
ソフトウエア購入支出	-	13	-	0%	-	-	-		
投資活動支出計	1	463	0%	0%	5	Δ4	28%		
投資活動収支差額	Δ1	△ 463	-	-	4	Δ6	-		
Ⅲ 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
財務活動収入計	-	-	-	-	-	-	-		
2. 財務活動支出									
財務活動支出計	-	-	-	-	-	-	-		
財務活動収支差額	_	-	-		-		_		
IV 予備費支出		100	-	-	-	-	-		
当期収支差額	141	△ 230	-	_	132	9	-	○ 情報システム刷新準備資金の当年度分の積立が未実施であること等により、当期収支差額は141百万円の黒字となっている。	
前期繰越収支差額	3,839	3,847	-	-	3,900	△ 61	-		
次期繰越収支差額	3,980	3,617	-	-	4,032	△ 52	-		